



2021年8月13日

各 位

会社名 日本通運株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 充
(コード番号 9062 東証第1部)
問合せ先責任者 執行役員経理部長 大槻 秀史
(TEL 03-6251-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月28日に公表しておりました2021年12月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2021年9月30日)

(百万円未満切捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (2021年4月28日公表)	百万円 1,000,000	百万円 36,000	百万円 38,000	百万円 25,000	円 銭 272.74
今回修正予想 (B)	1,090,000	36,000	38,000	25,000	274.36
増 減 額 (B-A)	90,000	—	—	—	
増 減 率 (%)	9.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	964,464	20,875	24,080	23,077	248.34

(2) 2021年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2021年9月30日)

(百万円未満切捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (2021年4月28日公表)	百万円 590,000	百万円 16,000	百万円 25,000	百万円 17,000	円 銭 185.46
今回修正予想 (B)	605,000	14,000	23,000	16,000	175.59
増 減 額 (B-A)	15,000	△2,000	△2,000	△1,000	
増 減 率 (%)	2.5	△12.5	△8.0	△5.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	520,543	8,649	21,198	24,485	263.49

(3) 2021年12月期通期 連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2021年12月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年4月28日公表)	百万円 1,560,000	百万円 56,000	百万円 58,000	百万円 39,000	円 銭 425.47
今回修正予想(B)	1,650,000	56,000	58,000	39,000	428.00
増減額(B-A)	90,000	—	—	—	
増減率(%)	5.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	2,079,195	78,100	81,276	56,102	604.79

※当期は、決算期の変更により2021年4月1日から2021年12月31日の9ヶ月間となっております。

(4) 2021年12月期通期 個別業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2021年12月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年4月28日公表)	百万円 895,000	百万円 24,500	百万円 33,500	百万円 23,000	円 銭 250.92
今回修正予想(B)	910,000	22,500	31,500	22,000	241.43
増減額(B-A)	15,000	△2,000	△2,000	△1,000	
増減率(%)	1.7	△8.2	△6.0	△4.3	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,120,712	34,293	49,339	54,792	590.68

※当期は、決算期の変更により2021年4月1日から2021年12月31日の9ヶ月間となっております。

[業績予想修正の理由]

連結及び個別の売上高につきましては、国際貨物の輸送需要の伸長により、第2四半期累計及び通期の業績予想が、前回発表を上回ることが想定されますので、上方修正いたしました。

個別の営業利益、経常利益、四半期純利益並びに当期純利益は、利用運送費、燃油費等の仕入単価の上昇により、前回発表を下回ることが見込まれますので、下方修正いたしました。一方で、連結の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益並びに当期純利益は、国際貨物の輸送需要の伸長により、海外子会社の業績が前回予想を上回ると見込まれるため、据え置きといたしました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大による当社グループの事業への影響は、前回発表予想と同様に限定的であると想定しております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大によるロックダウンなどの大規模な社会的制限について、想定、反映はしていません。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成したものであり、リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上